

令和2年度情報化促進貢献個人等表彰者一覧

1 大臣表彰：個人

氏名	所属	業績
せきじま まさかず 関嶋 政和	東京工業大学准教授	<p>【業績】「創薬基盤「VisINet」の構築及び新型コロナウイルスのファーマコフォアの構築」</p> <p>創薬標的蛋白質の阻害化合物探索において、従来行われてきたシミュレーションに機械学習を融合した「VisINet」を創薬基盤として構築することで従来の創薬手法に比べて大幅な効率化を実現した。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症について、薬候補化合物が満たすべき特徴を表現するファーマコフォアを構築し、そのファーマコフォアが実際に薬候補化合物を検出可能であることの論文掲載を行うことで、情報技術を用いた治療薬探索に大きな貢献を果たした。</p>

2 大臣表彰：企業・団体等

企業等の名称	代表者	業績
サイボウズ株式会社	代表取締役社長 青野 慶久	<p>【業績】「情報技術を用いた新型コロナウイルス感染症対策への貢献」</p> <p>業務アプリ開発プラットフォーム「kintone」を通じた自治体及び厚生労働省の新型コロナウイルス感染症対策業務の効率化の支援や、新聞広告・テレビCMを通じたコロナ禍におけるテレワークの重要性の社会への訴求などを通じて、新型コロナウイルス感染症への情報技術を活用した対策を行うにあたって大きな貢献を果たした。</p>
株式会社jig.jp	取締役会長 福野泰介	<p>【業績】「ポータルサイトでの新型コロナウイルス感染症情報の可視化及び地域感染対策への貢献」</p> <p>新型コロナウイルス感染症関連のオープンデータを誰もが使いやすい形に変換し、患者数や感染病床の使用率を一覧にまとめる「COVID-19 新型コロナウイルス対策ダッシュボード」を作成・公表した。</p> <p>また、地域における施設の混雑状況・開館情報や地元飲食店を支援するテイクアウトの情報ポータルサイトなどを作成・提供し、新型コロナウイルス感染症対策に大きな貢献を果たした。</p>
株式会社 SIGNATE	代表取締役社長 齊藤 秀	<p>【業績】「実践的なAI人材育成システムの構築」</p> <p>経験学習や上位者からの学びなど従来にないコミュニティ型の教育手法を用いた国内最大規模のAIコンペティションサービスを提供し、実産業課題・データを用いたAI人材の育成と企業課題の解決の双方に資するエコシステムの構築を果たした。</p>

令和2年度情報化促進貢献個人等表彰者一覧

企業等の名称	代表者	業 績
中日本炉工業株式会社	代表取締役社長 後藤 峰男	【業績】 「情報技術を用いた熟練工ノウハウの継承」 我が国製造業が抱える大きな問題の一つである人材不足を解消する手段として、熟練工ノウハウを提供するシステム「DIMA」及び「遠隔操作システム」を構築し若手社員や外国人労働者が熟練工と同レベルの作業が行える環境を整備することで、暗黙知の形式知化及びその継承を行い、製造業における情報技術を活用した人材育成の先導となる貢献を果たした。